

推計気象分布～観測所の無い場所の天気～

気象庁では「推計気象分布」と呼ばれる情報を発表しています。これは、アメダスや気象衛星の観測データ等をもとに気温・天気・日照時間のきめ細かな分布を算出し、視覚的に把握できる情報です。こちらを利用することで、アメダスなどの観測所のない場所の状況も把握できます。この情報は、面的には1キロメートル四方のメッシュの細かさで、天気は5種類（晴れ、くもり、雨、雨または雪、雪）、気温は0.5℃毎および日照時間は0.2時間毎のそれぞれの単位で表します。また、1時間毎に更新します。

推計気象分布（気温）は、アメダスの気温観測値などを用い、標高による気温の違いも考慮して作成した情報です。

推計気象分布（天気）は、気象衛星ひまわりによる雲の観測データから晴れかくもりかを判定します。また、降水の有無は解析雨量（気象レーダーや雨量計のデータを組み合わせて1時間の降水量分布を1キロメートル四方の細かさで解析したもの）を用いて判断します。雨か雪かの判別には同じく先述しました推計気象分布（気温）も用います。この情報を利用することにより、気象レーダーや気象衛星など複数のデータを個別に参照することなく、容易に天気の分布を把握できます。

推計気象分布（日照時間）は、主に気象衛星ひまわりによる雲の観測データに基づき作成した、前1時間における日照時間の情報です。

なお、観測所を含むメッシュの値は、そこでの観測データとは必ずしも一致しませんので、面的な広がりに着目してご利用ください。

問い合わせ先 網走地方気象台
(電話：0152-43-4349)

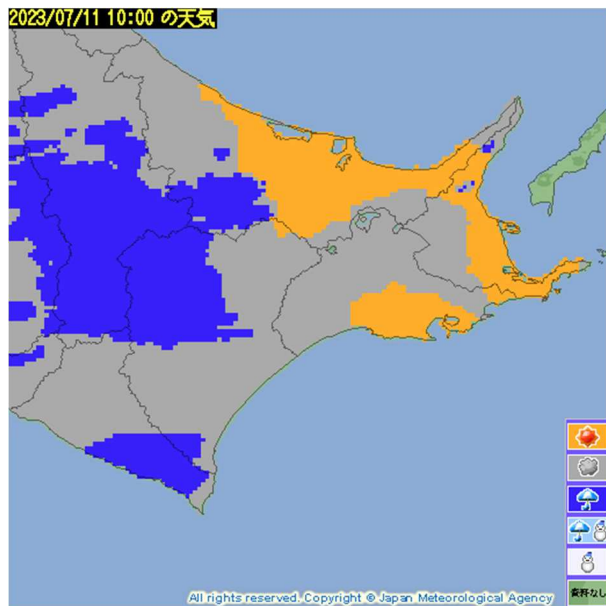


網走地方気象台ホームページ



気象庁ホームページ

「推計気象分布」はこちらから



推計気象分布（天気）の表示例

(気象庁ホームページより)